

みずほCustomer Desk Report 2019/01/09 号(As of 2019/01/08)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.80
TKY 9:00AM	108.64	1.1480	124.71	GBP/USD	1.2786
SYD-NY High	109.09	1.1484	124.85	AUD/USD	0.7149
SYD-NY Low	108.44	1.1422	124.12		0.7117
NY 5:00 PM	108.74	1.1439	124.50		0.7140
NY DOW	23,787.45	256.10	日本2年債	-0.1500	2.00bp
NASDAQ	6,897.00	73.53	日本10年債	0.0000	2.00bp
S&P	2,574.41	24.72	米国2年債	2.59	4.70
日経平均	20,204.04	165.07	米国5年債	2.58	4.45
TOPIX	1,518.43	5.90	米国10年債	2.73	3.20
シカゴ日経先物	20,330.00	125.00	独10年債	0.2245	0.50bp
ロンドンFT	6,861.60	50.72	英10年債	1.27	1.50
DAX	10,803.98	56.17	豪10年債	2.3075	3.30bp
ハンセン指数	25,875.45	39.75	USDJPY 1M Vol	8.05	▲0.20%
上海総合	2,526.46	▲6.63	USDJPY 3M Vol	8.09	▲0.24%
NY金	1,285.90	▲4.00	USDJPY 6M Vol	8.19	▲0.14%
WTI	49.78	1.26	USDJPY 1M 25RR	-1.36	Yen Call Over
CRB指数	175.96	1.33	EURJPY 3M Vol	8.82	▲0.16%
ドルインデックス	95.93	0.27	EURJPY 6M Vol	9.04	▲0.09%

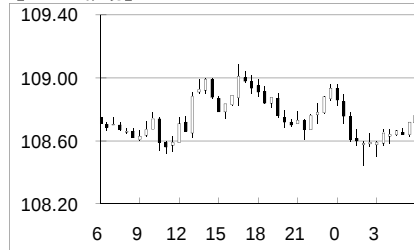
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月8日	09:30	豪 貿易収支	11月 A\$1,925M	A\$2,175M
	16:00	独 鉱工業生産(前月比)	11月 -1.9%	0.3%
	19:00	欧 消費者信頼感	12月 -6.2	-6.2
	19:00	欧 景況感指数	12月 107.3	108.2

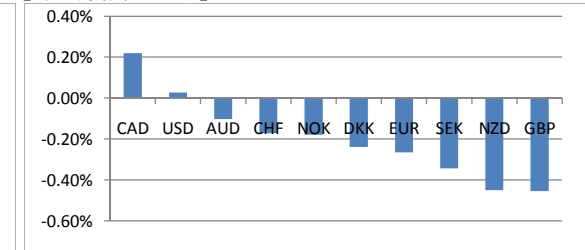
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月9日	19:00	欧 失業率	11月 8.1%	8.1%
	22:20	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 エヴァンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
1月10日	00:00	加 カナダ銀行翌日物貸出金利	1.75%	1.75%
	01:30	米 ローゼン格林・ボストン連銀総裁 講演	-	-
	04:00	米 FOMC議事要旨	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.00-109.50	1.1350-1.1500	123.50-125.5

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は方向感なくレンジ内で推移。東京時間は米中通商協議の進展に対する期待感が維持される中、ドル円は一時109円を越える展開に。ニューヨーク時間に入るとサムスン電子の営業利益が大きく減少したこと等から、株式市場が一時軟調に推移し、ドル円は108円前半まで戻すも、その後は不調な入札などを背景に米金利が上昇するとドル円は再び上昇し、結果レンジ内で終始。本日のドル円は底堅い値動きを予想。米政府機関閉鎖等の不安要素もある一方で、米中通商交渉進展への期待感も強く、ドル円は底堅い展開を想定。

東京	東京時間のドル円は108.64レベルでスタート。株価の続伸を受け、ドル円は底堅く推移。午後にかけて日経平均株価が上昇すると、ドル円は一時109円台まで上昇。その後は米中通商協議の結果やトランプ大統領の移民・国境問題に関する演説を控え、ドル円は108円台後半で方向感なく推移。108.84レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.84レベルでオープン。麻生財務相が相場変動に対し「緊張感を持って見ていく」との考えを示したことで円買いが一服。米10年債利回りが2.70%台に上昇し、ドル円は高値109.09まで回復するも直ぐに反落し、108.77レベルでNYに渡った。ボンドは、1.2777レベルでオープン、アイルランド首相が「EUはアイルランド国境問題でバックストップ(安全策)に確約を与えることに前向きである」と述べたことや英12月住宅価格が前月比2.2%上昇と市場予想(0.2%上昇)を大幅に上回ったことからボンド買いの展開となり一時1.2797まで上昇。その後、英首相報道官がEU離脱協定案の議会採決を1月15日に行い、延期することは無いと明確化したことで否決シナリオが織り込まれると、1.2740まで反落し、1.2748レベルでNYに渡った。ユーロは1.1452レベルでオープン、独11月鉱工業生産指数が3か月連続の低下を示したことやユーロ圏の12月景況感指数が107.3と市場予想(108.2)以上に伸びが鈍化したことを受けて1.1433まで低下し、1.1450レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場で米中通商協議に対する期待から株式市場が堅調に推移したことを受けて短期的なストップを巻き込み、109.09まで上昇する局面もあったものの、108.77レベルでNYオープン。NY朝方は米政府閉鎖の影響で貿易収支発表が延期される中、米株先物が上昇する動きや米金利が上昇する展開にドル買い円売りが優勢となり108.96まで反発。しかしその後は株式市場が上げ幅を縮小する中、利益確定の売りが持ち込まれたことで安値108.44まで反落。NY午後は米金利上昇を受けたドル買いにドル円はじり高で推移し、108.74レベルでクロスした。ユーロは1.1450レベルでNYオープン。NY朝方はドル買いが再び強まったことから1.1422まで下落するが、その後は利益確定のドル売りが優勢となり、1.1448まで戻す。NY午後は1.1459まで上昇する局面もあったものの、米金利上昇を受けたドル買いに上値を押さえられ、1.1439レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:百瀬・田家